

歴史感じる街歩き



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部
彦根市金亀町4番7号

▲美しい門司港の景色



▲記念撮影をする生徒たち



修学旅行最終日の4日目、大半の生徒は門司港を訪れた。門司港レトロと呼ばれる北九州市を代表する観光スポットとなっており、明治から昭和にかけて建設されたレトロな建物が立ち並んでいる。

本校生徒たちは海風に吹かれながら街並みを楽しんだ。街の中には門司港駅をはじめとする趣ある建造物が多くあり、生徒たちは写真を撮ったり眺めたりしてタイムスリップ気分を堪能した。またこの地は『焼きカレー』が有名な。街には見渡す限りいくつものカレー店があり、いたるところでカレーのにおいが漂っていた。

門司港は関門海峡の近くに位置しており、本島の山口県下関市に訪れた生徒も見られた。唐戸市場という場所では



門司港到着時は曇り空だったものの徐々に晴れていった。ただ気温は修学旅行3日目までと異なり低くなり、風もとても強い中での観光となった。それでも生徒たちは班の仲間と修学旅行最終日を楽しんだ。

寿司や海鮮丼などさまざまな海の幸を味わうことができる。山口の特産品として知られるふぐなどもあり、生徒たちは食を楽しんだ。

